

JIS

UDC 621.315.684 : 621.791.1

C 2804

圧 縮 端 子

JIS C 2804-1995

(2000 確認)

(2006 確認)

平成 7 年 3 月 1 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

主 務 大 臣：通商産業大臣 制定：昭和 36.3.1 改正：平成 7.3.1

官 報 公 示：平成 7.3.1

原案作成協力者：社団法人 日本電機工業会

審 議 部 会：日本工業標準調査会 電気部会（部会長代行 大門 準一郎）

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部電気規格課（〒100 東京都千代田区霞が関 1 丁目 3-1）へ連絡してください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

圧 縮 端 子

C 2804-1995

Compression terminals

1. 適用範囲 この規格は、電気機器の端子部と電線とを接続するため特殊な工具を用いて、電線と端子を圧縮して接続する圧縮端子（以下、端子という。）について規定する。

備考1. この規格の引用規格を、次に示す。

JIS B 7507 ノギス

JIS C 3105 硬銅より線

JIS C 3109 硬アルミニウムより線

JIS C 3110 鋼心アルミニウムより線

JIS H 2110 電気用アルミニウム地金

JIS H 2123 形銅

JIS H 3100 銅及び銅合金の板及び条

JIS H 8619 電気すずめっき

JIS Z 2343 浸透探傷試験方法及び浸透指示模様の分類

JIS Z 2344 金属材料のバルス反射法による超音波探傷試験方法通則

JIS Z 2371 塩水噴霧試験方法

JIS Z 8703 試験場所の標準状態

JIS Z 8704 温度測定方法—電気的方法

2. この規格の中で{ }を付けて示してある単位及び数値は、従来単位によるものであって、参考として併記したものである。

2. 用語の定義 この規格で用いる主な用語の定義は、次のとおりとする。

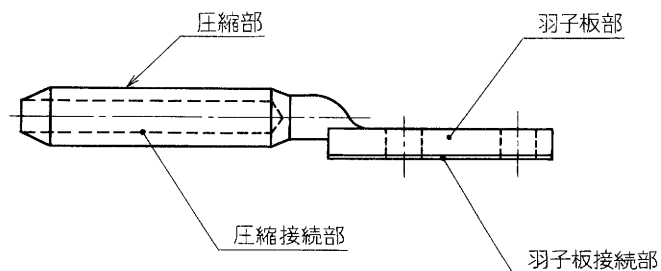
(1) 羽子板部 機器の端子接続面と接続する板状の部分。

(2) 圧縮部 電線を挿入して圧縮接続する円筒部分。

(3) 羽子板接続部 羽子板部の機器端子との接続面。

(4) 圧縮接続部 圧縮部の電線を挿入する部分。

図1 端子各部の名称



(5) 凍結防止構造 圧縮部に浸入した水の凍結による端子の割れなどを防止する目的で設けられた構造。